



金沢大学人間社会学域学校教育学類附属小学校

本校の性格と任務

- (1) 教育の実践・研究校
- (2) 教育実習の運営・指導の場
- (3) 保護者からの信頼の獲得と期待に応える学校

目指す児童像

- ①進んで学ぶ子ども
- ②やり通す子ども
- ③みんなのことを考える子ども

教育方針

- (1) 共に学ぶ生涯学習の基盤づくり [智]
 - ①動機付け、②主体的に学ぶ、③対話的な学び、④学びの深まりの実感
- (2) 豊かな人間性の醸成
 - ①あいさつが響き合う学校、②マナーの素敵な学校、③温かい居場所の学校
- (3) たくましく生きる心と体の育成
 - ①体力や健康と心や学力との関連

マラソン記録会

本校の児童は、持久力に苦手意識があり課題であった。そこで昨年度から持久力向上に向けて、秋に体育の授業のはじめに5分完走



に取り組み、その成果を確かめるため、マラソン大会を実施している。1・2年は1km、3～6年は2kmを疾走する。持久力を身に付けることで、最後まであきらめず、粘り強く取り組む心を育みたいと考えている。

バスマナー

多くの児童がバスを利用して通学しており、車内でのマナーについて課題であった。バスマナーの向上に向けて、本年度5月より、児童の有志を募り「ありがとう広げ隊」を結成し取り組んでいる。児童がデザインしたバッジを付け、お互いにバスマナーを呼びかけることで、車内でふざけたり騒いだりすることが減り、お年寄りに席を譲ったり、バスを降りるときに運転手さんにお礼を言ったりする姿が見られるようになってきた。

